

吐水口(パイプ) 取付方法

補足説明書

施工前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

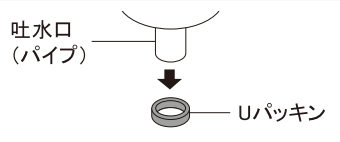
吐水口(パイプ)を取付ける前に、水栓本体の取付けおよび給水(・給湯)ホースの接続を完了させてください。

* 吐水口(パイプ)・水栓本体の形状は品番により異なりますが、取付方法は後述の **Aタイプ** **Bタイプ** のいずれかとなります。お手元の製品をご確認のうえ、製品に合った方法で取付けてください。

取付けの前に

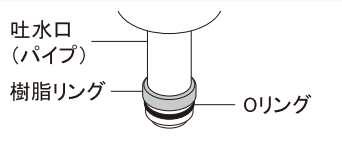
製品の吐水口(パイプ)の根元が下記のどちらであるかご確認ください。

Uパッキンが入っている



Aタイプ の手順で取付けます。

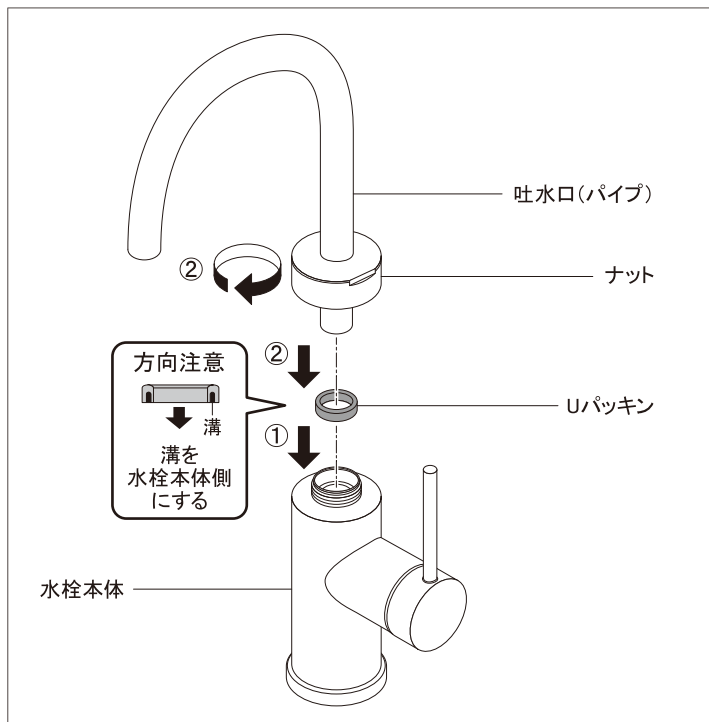
樹脂リング・Oリングが付いている



Bタイプ の手順で取付けます。

取付方法(Aタイプ)

* 吐水口(パイプ)・ナットおよび水栓本体の形状は品番により異なりますが、吐水口(パイプ)の取付方法は共通です。



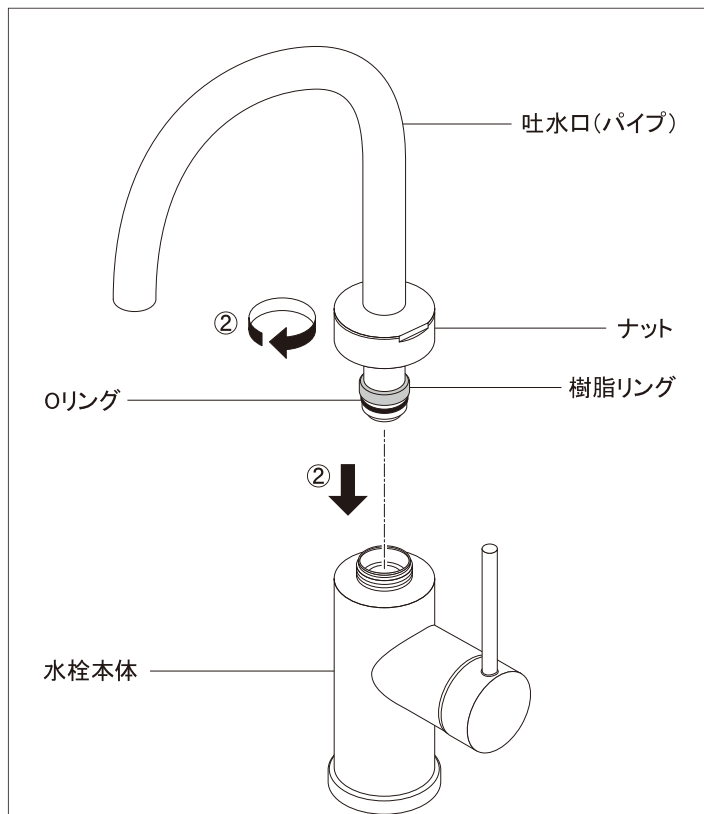
- 吐水口(パイプ)ナット部の白キャップとUパッキンを取外し、Uパッキンを溝のある側を水栓本体側にして水栓本体にはめ込みます。
- 吐水口(パイプ)を水栓本体に差込み、ナットを締付けます。



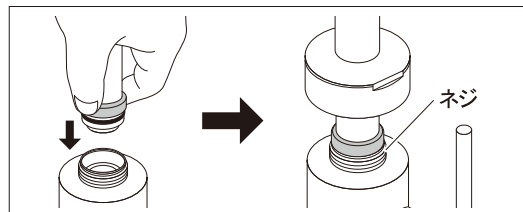
Uパッキンの挿入方向を誤ったり、傷を付けたりした場合、漏水や回転不良の原因となります。ご注意ください。

取付方法(Bタイプ)

* 吐水口(パイプ)・ナットおよび水栓本体の形状は品番により異なりますが、吐水口(パイプ)の取付方法は共通です。



Oリングが正しく挿入されていない場合、漏水する恐れがあります。下記を参考にOリングをしっかりと挿入してください。



- Oリングが逃げないように樹脂リング(図の 部)を手で押さえながら、樹脂リングがネジに当たるまでしっかりと差込んでください。
- Oリングがはみ出さず、樹脂リングが全周しっかりとネジに接していることをご確認ください。
* Oリングがはみ出している場合は再度差込み直してください。

- 吐水口(パイプ)のナット部の白キャップを取外します。
- 上記のように吐水口(パイプ)を水栓本体に差込み、ナットを締付けます。



必ず実行

吐水口(パイプ)を水栓本体に挿入する際は、Oリングに傷が付かないように、ゆっくりと真っ直ぐに差込んでください。

取付後の確認

施工完了後通水し、吐水口(パイプ)と水栓本体の間から漏水がないか確認のうえ、漏水がある場合は再度取付け直してください。